

金融高度化セミナー

「公民連携ファイナンスの展開ーPFI・PPP等への取組みー」
～西武信用金庫の「街づくり支援」について～

平成26年12月16日

西武信用金庫 常勤理事
業務推進企画部長 高橋 一郎

お客様支援センターとして

①事業支援活動

②資産形成・管理支援活動

③街づくり支援活動

西武信用金庫では

(1) 貸出金：10,648億円（708億円増加）

(2) 預金量：14,887億円（736億円増加）

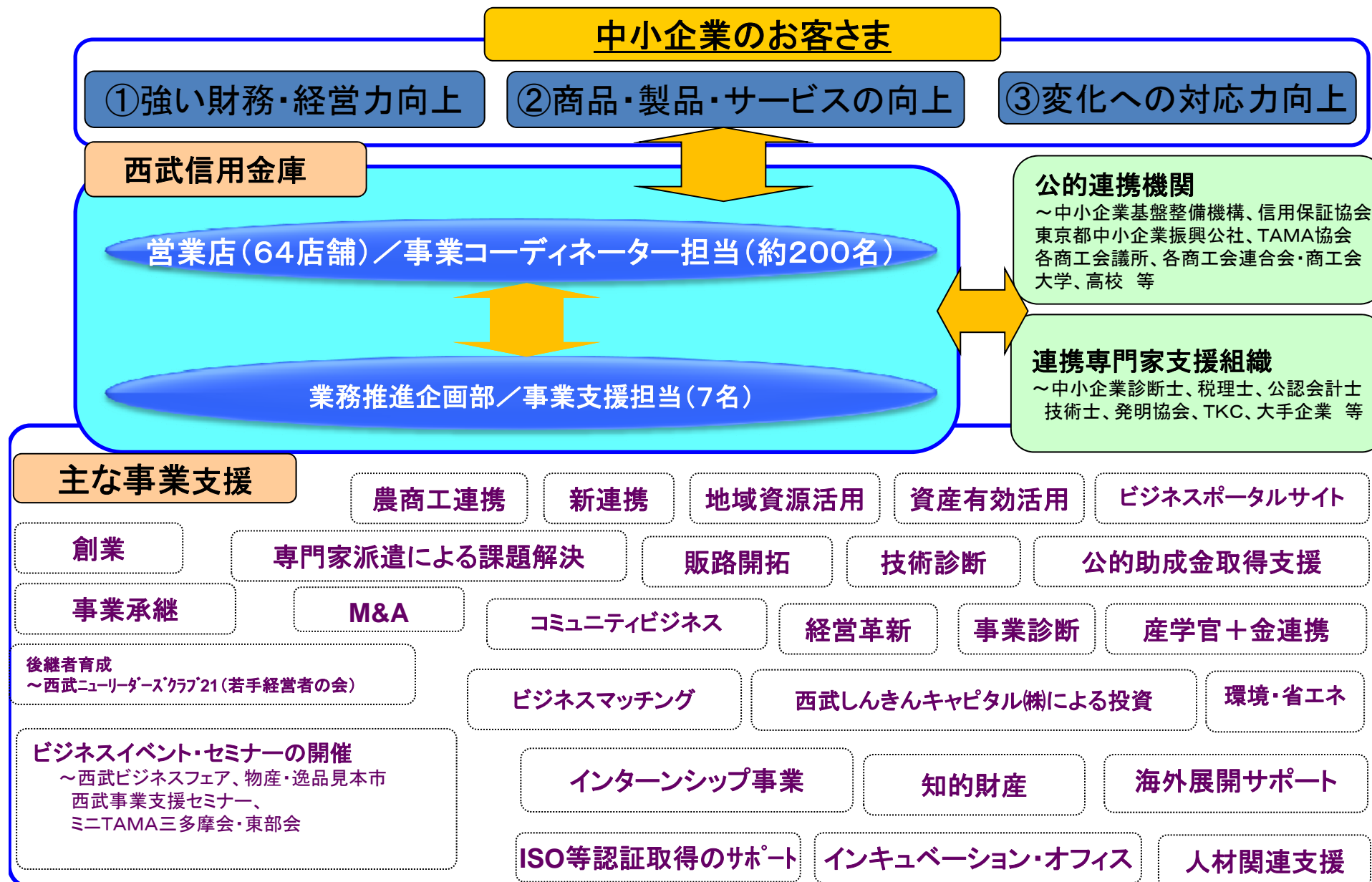
(3) 預貸率：71.52%

（平成26年3月31日現在）

①事業支援活動

- 中小企業の経営課題の解決支援
（売上拡大・利益確保・技術開発・事業承継・海外展開・・・）
- 目利き力の向上、専門家の活用
（中小企業診断士・大学との連携・大手企業との提携・・・）
- 中小企業の決算を改善する
（悪化の未然防止・予防的対応・・・）

西武信用金庫の事業支援体制



③街づくり支援活動

- 地域社会の発展を目的としている協同組織
金融機関＝信用金庫。
- 特定の株主や投資家はいない。
- 営業地域が限定されている。
- 金融機関として地域をより良くしていくため
様々なステイクホルダーと協働する。

■街づくり支援活動

◎ソーシャルビジネス／ コミュニティビジネス支援

★わがまち基金プロジェクト

- ・西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHANGE」
- ・街づくり定期預金with日本財団
- ・街づくり活動助成金

★西武コミュニティオフィス

★西武コミュニティローン

◎環境保全活動

- ★eco.定期預金with東京都
- ★環境活動保全助成金
 - 再生可能エネルギー
 - 環境省「グッドプラクティス」に選出

街づくり支援 活動

◎商店街支援、土地開発公社、PFI

★商店街支援

- 協調融資団の幹事に選出

★PFI事業・PPP事業

- 地域産業応援資金
- 地域産業振興懇談会

■街づくり支援活動（土地開発公社、PFI事業等）

協調融資団の幹事に選出

中野区に本店を置く当金庫は平成24年4月、中野区の土地開発公社協調融資団（6金融機関）の幹事に選出され中野区のまちづくりを協力サポート。

PFI事業・PPP事業

立川地方合同庁舎の建替えをPFI事業を通じて支援した事例。当金庫・メガバンク・他信金3行組成し取組んだ協調融資。（中野サンプラザ・杉並公会堂）

地域産業応援資金の寄贈

地域産業を継続的に支援するため、応援資金を平成26年度は地域の商工会、商工会議所、大学など38団体に寄贈（2,410万円）。



・公園予定地（中野区本町）



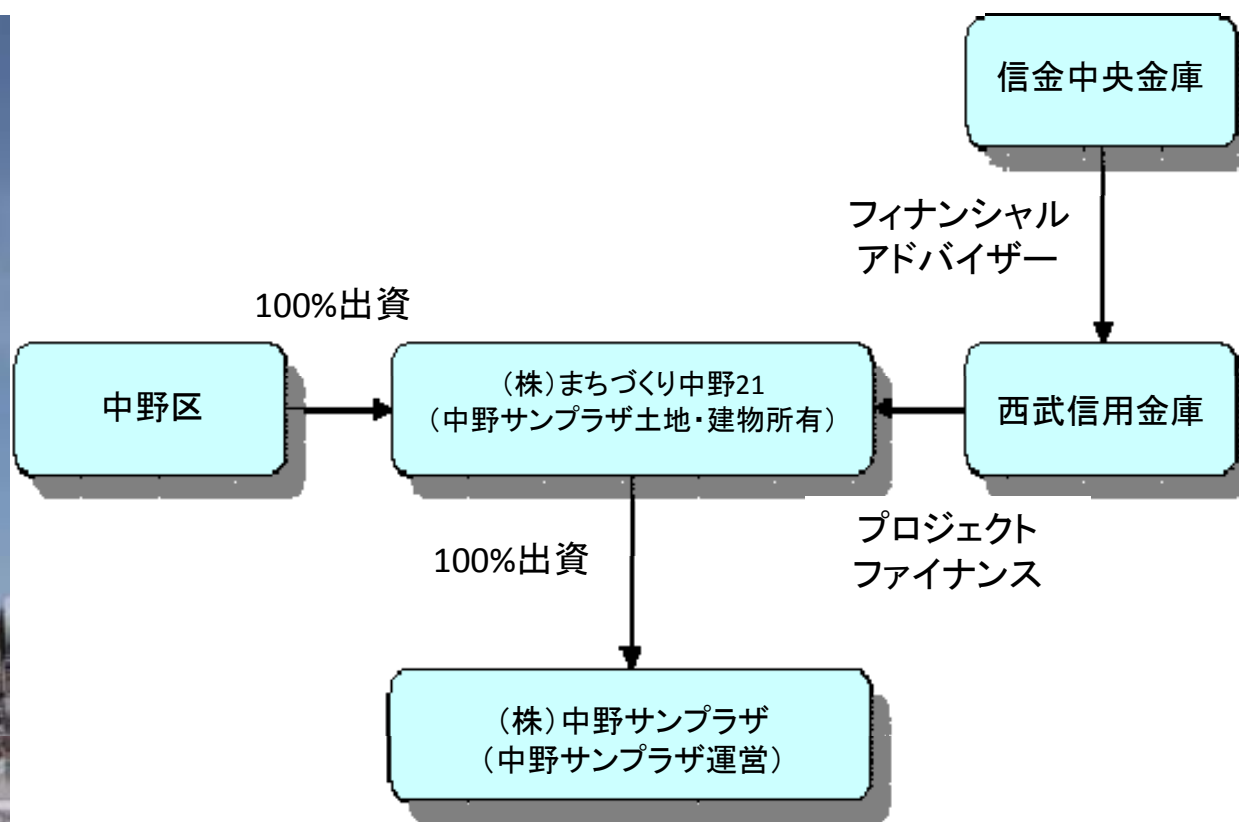
・立川合同庁舎（立川市緑町）



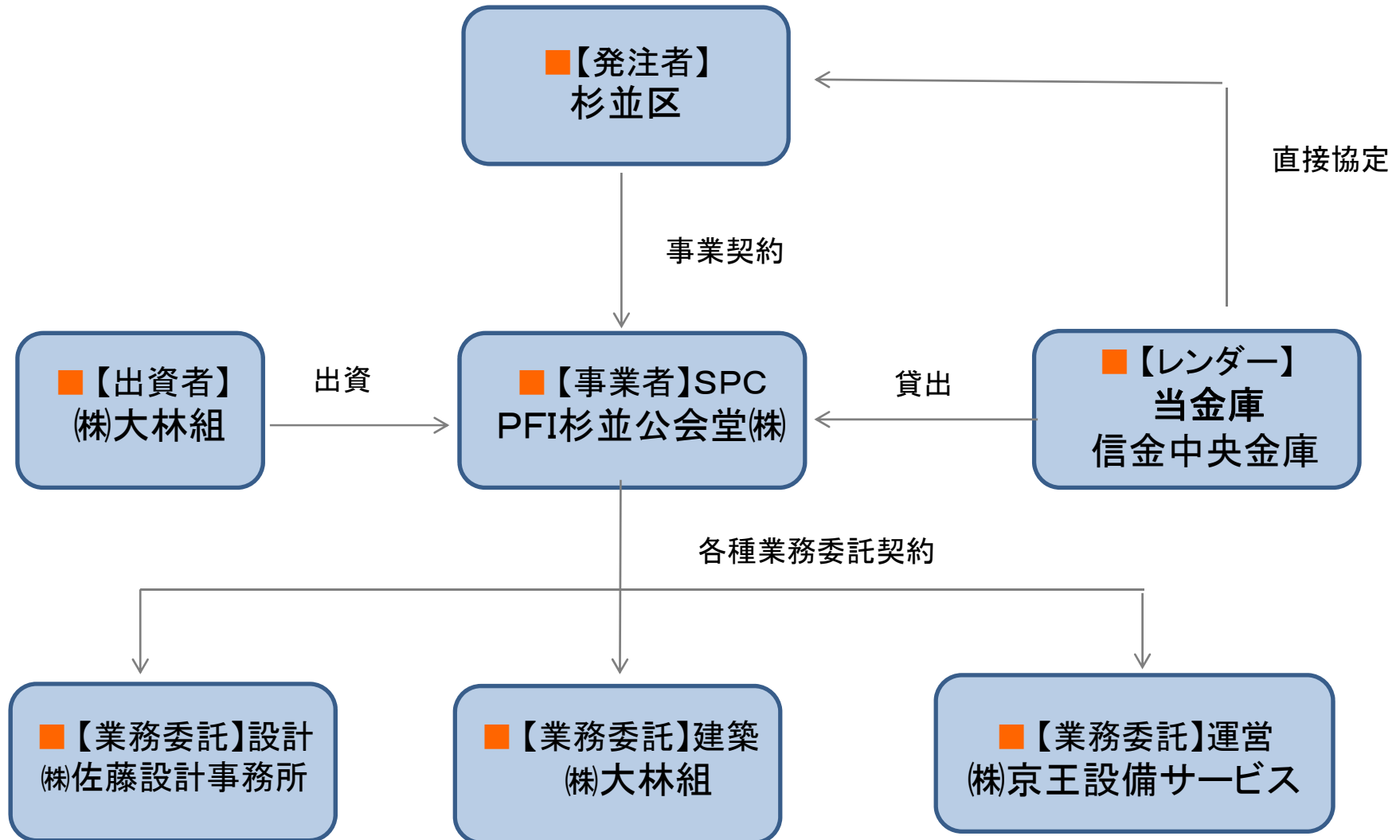
・東京家政学院大学
地域交流会（町田市）

プロジェクトファイナンスへの参画

平成23年3月31日、当金庫は中野駅周辺の街づくり計画推進による地域の活性化を図る観点から単独で中野サンプラザの維持・運営に関する融資を肩代わり融資致しました。



■PFI杉並公会堂スキーム図



出典 (株)大林組様HPより

地域産業応援資金

- 地域の産業を継続的に支援するため地域の商工会、商工会議所、大学などに地域産業応援資金を贈呈。

平成26年度実績 38団体 24,100千円

- 活用事例

まち情報誌「らぶはち」事業(八王子市商工会議所)

産学連携事業・地域交流会の実施(東京家政学院大学)



地域産業振興懇談会

市の産業振興担当セクション

+

商工会

+

産業支援機関

+

金融機関

■西武信用金庫の商店街向け支援メニュー

➤ 専門家派遣

- ・補助金の申請のサポート、アドバイスや商店街のイベントの支援

➤ (株)全国商店街支援センターとの連携

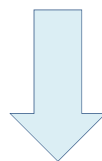
- ・全国1600の商店街への支援実績をもつ、商店街に特化した支援組織
- ・商店街アドバイザー派遣、商店街のプラン作成支援、人材育成支援、商店街の魅力、特徴をつくる支援などを事業として活動
- ・先日の当金庫開催の商店街補助金セミナーにも事業紹介として参加

➤ 当金庫マッチング先や取引先などを紹介

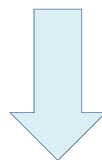
- ・商店街が求めるニーズや課題に応じて専門性やノウハウをもつ先を紹介する
7月22日(火)の夜、プレスリリース作成のセミナーを開催
元読売新聞の社会部の担当者からメディアに載るプレスリリースのポイントについて説明してもらう

ソーシャルビジネス、 コミュニティビジネス支援について

地域や社会のニーズが多様化し、地方自治体などの行政では対応しきれないさまざまな課題が出てき始めた



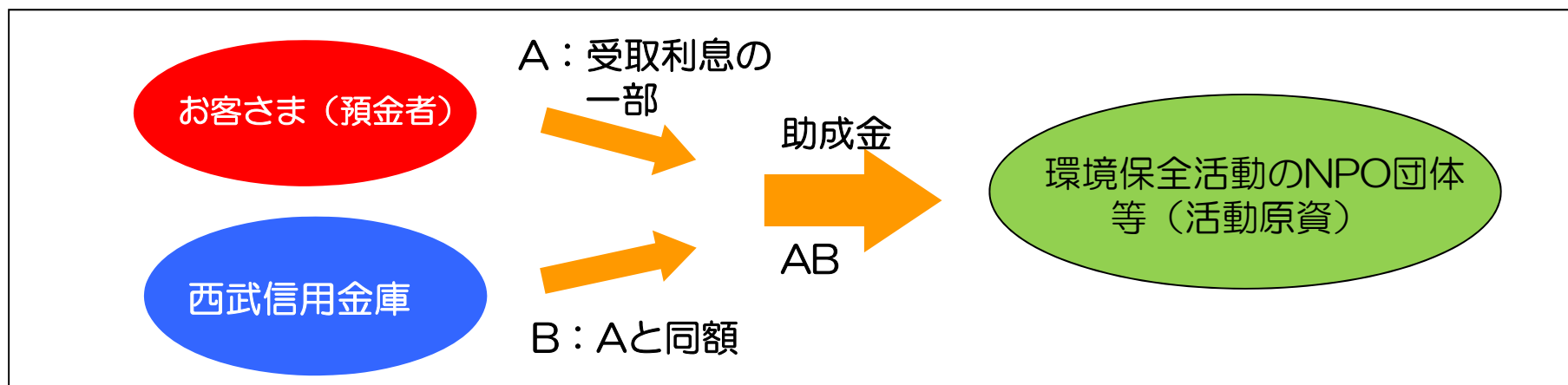
市民の手で課題を解決する動き。その受け皿の主体がNPO法人



地域や社会の課題解決＝地域活性化(地域力の向上)

◆「eco.定期預金with東京都」

環境問題への取組みを強化するため、定期預金の受取利息(税引後)の20%と同額を当金庫も拠出し、基金としたものを地域で環境活動を展開するNPO団体に助成しています。



●第8回 平成26年7月31日(木)

■助成金贈呈件数・金額

第1回	5先	85万円
第2回	5先	100万円
第3回	11先	220万円
第4回	7先	110万円
第5回	9先	170万円
第6回	16先	281万円
第7回	19先	368万円
合計	72先	1,334万円

■西武コミュニティオフィス

- 平成17年4月にスタート
- 社会貢献活動を行うNPO等・個人・団体の方に荻窪支店の3Fを事務所として10室を提供
- 利用者メリット
 - ・駅から近い ⇒ 荻窪駅1分
 - ・家賃が安い ⇒ 近隣相場より約2割減 m²単価3,150円
 - ・光熱費の負担が少ない ⇒ 電気、水道代は家賃込
 - ・入居者用の会議室あり ⇒ 利用は無料。空いている時間帯を予約する
 - ・セキュリティあり ⇒ オートロック式 24時間出入り可能



■西武コミュニティローン

- 平成15年8月にスタート
- NPOの方々や商店街、認証保育、介護系などの社会的貢献度の高い事業へ資金支援

- 特徴
 - ・つなぎ資金の対応可
 - ・融資額の上限1,000万円(有担保であれば担保評価範囲内まで)
 - ・金利:固定金利、変動金利が選べる
 - ・中小企業と同様の審査による融資判断

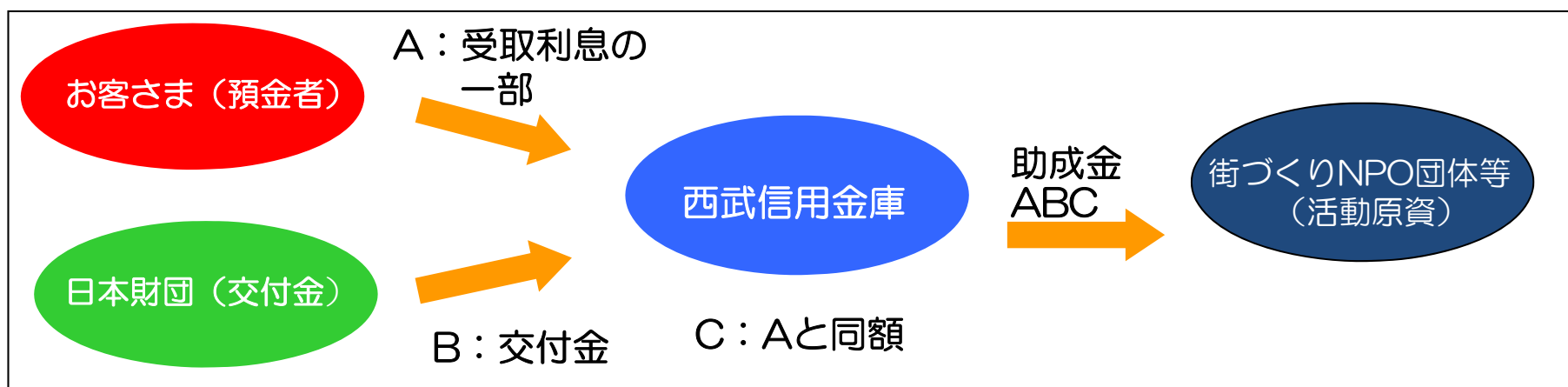
- 融資実績 NPO法人への融資 213件/2,551百万円
※デフォルト1件のみ(平成26年9月末現在)

わがまち基金プロジェクト

◆「街づくり定期預金with日本財団」

預金者と街づくり活動をしているNPO団体等と日本財団と当金庫と預金者が共に手を取り地域力向上を推進する定期預金。

預金者の受取利息の一部と、日本財団からの交付金、西武信用金庫の拠出金から成り立っています。



◆「街づくり定期預金with日本財団」を活用した「西武街づくり活動助成金」

上記の預金と拠出金による助成金を地域・社会の課題解決に取り組んでいる団体へ助成します。

取組む課題分野: 高齢者支援、地域活性化、子育て支援、教育支援

➤ 第1回 西武街づくり活動助成金 贈呈先 20件 5,329,500円

わがまち基金プロジェクト

◆西武ソーシャルビジネス成長応援融資「CHANGE」

<p>成長融資 × 支援プログラム</p>	<p>「CHANGE」が目指すもの</p> <ul style="list-style-type: none">・資金の流れを“変える”・地域・社会を“変える”・事業を“変える”
<ul style="list-style-type: none">・資金支援だけでなく起業家育成の専門家であるNPO法人ETIC. がもつ成長に向けたプログラムを提供することで団体の事業と地域の「地域力」の成長を図る	

■他の融資とは異なる特徴

- ・対象: 当金庫の営業地区内において地域や社会課題の解決にチャレンジするソーシャルビジネス団体
- ・金利: 固定金利 年 0.1%
- ・返済: 据置期間12ヶ月あり
- ・審査: 外部の有識者による事業継続性、実現可能性などの事業評価を実施

信用金庫＝地域

事業支援

+

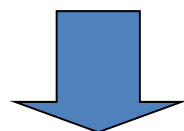
資産形成支援

+

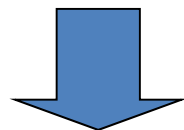
街づくり支援

地域力の向上

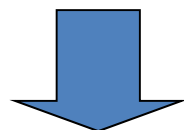
地域での様々な課題(中小企業・住民・社会……)



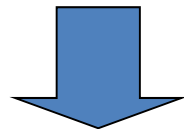
当事者として解決(持続可能な豊かな街)



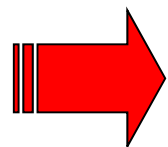
出会わないでいる各セクターの出会いの場、
プラットフォームづくり、コーディネート



ビジネスマッチング、産学連携、NPOとの協働



自治体との連携・利害一致



金融機関本来の機能の発揮の機会